プレスリリース　☐事前告知のお願い　☐当日の取材のお願い　☑その他　　福　島　市

令和7年1月9日

福島市農業賞受賞者３組が決定

令和６年度の福島市農業賞の受賞者が決定しました。市農業賞は、平成２年度に創設され、農業に意欲的に取り組み顕著な実績をあげている農林業者および団体等を市が表彰するものです。

記

１．受賞者

① 農業賞　二階堂　昭吉　様、二階堂　幸子　様（果樹）

本県を代表するモモ「あかつき」が昭和５４年に品種登録された頃より生産に参加し、あかつきの栽培技術確立の一翼を担った。ＪＧＡＰ認証を取得し、安心安全なくだものを提供している。昭吉氏は福島市・川俣町農業士会会長等の要職に就き、長きにわたり農業振興に尽力。夫婦二人三脚で農業経営に取り組み、地域農業の発展に寄与している。

② 農業奨励賞　次世代農業者部門　片平　聡　様（果樹、施設園芸）

県オリジナル品種のイチゴ「ゆうやけベリー」の生産に力を入れている。新鮮なくだものを消費者に届けたいとの思いから、道の駅ふくしまをはじめとした直売所での販売にも意欲的である。第２回全国桃選手権では聡氏が生産した「まどか」が最高金賞を受賞。高品質でロスの少ない生産形態を目指し奮闘している。

③ 農業奨励賞　地域活性化部門　株式会社フルーツのいとう園
代表取締役　伊藤　隆徳　様
（果樹、加工）

東京電力福島第一原発事故の風評被害でくだものの販売価格が大幅に下落したこと受け、新たな挑戦として干しブドウを開発。高級志向の商品がヒットし、国内外に販路を広げた。スマート農業を積極的に導入し、安全性と効率化を図っている。高品質、高単価なくだもの生産で、経営の好循環を生み出している。

２．表彰式

・３月中旬の開催を予定しています。
・詳細は後日、別途プレスリリースにてお知らせします。

担当：農業企画課 農政企画係
課長 持地　　係長 佐藤
電話 024-525-3726（直通）